

令和4年5月定例

教育委員会會議録

## 令和4年5月 定例飯館村教育委員会会議録

- 1 招集日時 令和4年5月25日（水）午後3時00分
- 2 招集場所 飯館村役場 2階 第1会議室
- 3 出席委員 教育長 遠藤 哲  
教育委員（教育長職務代理者）高橋 祐一  
教育委員 菅野 ク二  
教育委員 庄司 智美  
教育委員 星 弘幸
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明のため出席した者 教育課長 高橋 政彦  
指導主事 蓮實 修一
- 6 開 会 午後3時00分  
教育課長 それでは、皆さんお集まりですので、これから令和4年5月の定例教育委員会を始めていきたいと思います。
- 7 日程第1 教育長あいさつ  
教育課長 それでは、日程第1、教育長の挨拶からお願ひいたします。  
教育長 それでは、改めまして、皆さんこんにちは。  
まず、コロナウイルス関係ですが、現在のところ、園、学校関係ともに濃厚接触者及び感染者報告されておりませんが、引き続き感染予防に努めますとともに、臨時休業等に備えたタブレットを使ってのオンライン学習などの準備も並行して進めております。  
園や学校では、それぞれ感染予防対策を徹底して、様々な行事を平常に近い形で実施しております。その中で21日に行われた「いいたてっ子運動会」ですが、時間や来賓の制限はありましたが、3歳児から9年生までがそれぞれの学年の特性に応じて競技に全力を尽くす姿が見られました。また、全校リレーをはじめとして、全学年が一体となった義務教育学校ならではのよさを強く感じる行事となりました。  
また、今月12日には、相双地区中体連陸上競技大会が行われまして、7名の陸上部の生徒が全力で競技をし、自己ベストを大きく更新するなど、日頃の練習の成果を十分に発揮することができました。  
今後は、こども園での今週土曜日の読書講習会、6月3日と17日は親子遠足も予定されています。学校では、明日、前期課程の児童による田植え、そして6月1日の南相馬陸上競技大会。それから8日からはいよいよ中体連相双地区大会も

実施されます。

また、後期課程の生徒を対象とした海外研修「希望の里わくわくEツアーワーク」には、現在のところ6名の参加希望があります。来月18日に、第1回目の事前研修会が予定されています。さらに、4、5、6年生対象の「わくわくどきどき合宿通学」これには10名の参加希望があり、今後は福島大学、または役場から指導員を募って、具体的な内容の検討に入っていきます。

それから、学習面ですが、義務教育学校のよさを生かしたきめ細かな個に応じた指導が行われており、タブレット端末や新たに配備した大型の電子黒板を積極的に活用した授業が展開されています。今後とも学力向上、アンダーアチーバーゼロに向けて努力してまいります。

次に、昨年度審議をいただきました村内からの高校への通学の補助についてですが、現在、3名の申込みがありまして、さらに該当者2名についても個別に案内をしたところです。

最後に人事面ですが、新たに5月からこども園の事務を1名配置しております。

さらに、6月から学校支援員1名を配置する予定です。支援員には、学校の授業や行事等での指導の補助、学童保育での補助に入っていただく予定になっています。

私からは以上です。本日もよろしくお願いします。

#### 8 日程第2 会期の決定及び書記の指名

教育長 それでは、日程第2に進みます。会期の決定及び書記の指名についてであります、会期は本日5月25日の1日間、書記については、高橋政彦教育課長を指名いたします。これについてご了承いただけますでしょうか。

全 員 異議なし。

教育長 ありがとうございます。

#### 9 日程第3 令和4年4月定例教育委員会会議録の承認について

教育長 それでは、日程第3に進みます。

令和4年4月定例教育委員会会議録の承認についてです。事務局より説明をお願いします。

教育課長 4月定例会の会議録につきまして、私のほうから説明させていただきます。着座にて説明させていただきますので、よろしくお願いします。（以下説明）

教育長 それでは、ただいま説明ありました4月の定例教育委員会の会議録について、委員の皆様方からご意見等あればお願いします。

それでは、ないようですので、4月定例教育委員会会議録について承認することにご異議ありませんでしょうか。

全 員 異議なし。

教育長 ありがとうございます。

#### 10 日程第4 議案第8号 6月定例議会補正予算について

教育長 それでは、続いて、日程第4、6月定例議会補正予算について審議を行います。

まず初めに、教育課より説明をお願いします。

教育課長 (資料に基づき説明)

教育長 では、少し量が多いので、一旦教育課について今説明がありましたが、何か質疑があればお伺いします。星委員、どうぞ。

星委員 3点ほどありますて、1つは、通学費の貸付金ですけれども、対象人数が増えたということですけれども、増えた理由というのはどういうことですか、調査する対象の人が変わったのか。

教育課長 去年の3月ぎりぎりの段階では、新しく卒業する方が2人いて、ここから通うだろうという生徒が2人想定されておりました。ただ、卒業した方が今どこにいるかについて今年新たに調査したところ、対象者がおられたということで、対象者に個別に通知をさせていただきました。

教育長 ちなみに一斉にお知らせ版で周知はしているのですが、こちら側でもう一度精査し、働きかけておりますので、決して案内せずに漏れていたということではありません。

星委員 案内はしていたけれども、想定していた状況と違っていた方がいらっしゃったという感じですか、例えば寮があるということで想定していた方が違ったと。

教育長 その方も申し込まなかったわけですが、声はかけますということで。

星委員 なかなか卒業した後の方の状況まで把握するのは難しいので、漏れなく案内ということだと、何年かすると周知されてくるかと思うので、ありがとうございます。

あともう1点ですが、スクールバスのトイレの修繕ですが、スクールバスの車庫自体結構古いというか、何か時間大分たっているかなというイメージがありますが、建物としては古い感じがするので、そのトイレの修繕は、地震の影響で建物自体がそんなに古いわけでもない感じですか。

教育課長 車庫の事務所側のほうですが、確かに古いのは古いでが構造自体もそもそもプレハブみたいな造りの構造なので、そんなに地震で外側が大きく壊れることはあります。トイレは震災後に一度修繕はしましたが、今回の地震で壊れて直さなければならぬのに併せて、女性のスタッフが入ってきてるということもあり、きちんと見えないように修繕をするというものです。

星委員 大事な工事だとは思いますが、そもそもスクールバスってあそこじゃなければ駄目なのか。

教育課長 以前から今の場所にあります。

星委員 例えば移転は難しいかもしれませんけれども、防災センターのトイレとかのスペースもあったり、村内にいろいろな建物があると思いますが、そういうところと組合せて使ったりして、そこの維持費を削減するのと、あとその新しい建物を使うとか、そういう考え方って今民間にも大分委託をしていると思うので、大きいバスも、昔ほどないと思うので、時間の短縮とかいろいろあるかもしれませんのが、そもそもスクールバスはあそこじゃなきゃいけないのかなっていうのは、疑問だと思っていて、具体的にどういう提案というわけではないんですが、例えば近くにあるのはふれあい館でしたっけ、すぐ向かいの例えばそこに近くに来ればその環境としてはいい環境でトイレとか事務所で使えるかなというのがあったり

するので、何か場所を変えるということが基本的には何もない起きない話で、そういう考え方があると思ったので、意見としてさせていただきました。

教育長 移転にかかる費用がからなければ、例えば防災センターに、あくまでも目的外使用にならなければ、そういうことも可能だとは思いますが検討してみます。

星委員 学校の近くにあったら一番いいのかなと思いますけれども。

もう1点は、給食センターの水栓類の増設ですけれども、作業場に使われるところが増設ということですけれども、増設とかした場合って何か検査とか受ける形になりますか。その建物の検査みたいな、それとも勝手に変えて大丈夫でしょうか。

教育課長 これは増設と書いてありますが、実際には、立ち上りの短い水道が何か所かあり、それが作業スペースにぶつかって、事故が起きてしまう可能性がないわけではないので、そこを切り取ってしまい、別の水道から分岐するという計画。

星委員 切り回しを変えたのですか。

教育課長 場所はそのまで、隣にある水道管から分岐して取るとということで増設という表現になっておりますが、特段保健所への手続等はなくとも、大丈夫になっています。

星委員 分かりました。ありがとうございます。以上です。

教育長 その他教育課については、よろしいですか。

続きまして、生涯学習課より説明をお願いします。

生涯学習課長 (資料に基づき説明)

教育長 それでは、生涯学習課の補正予算の内容について皆様方から質問があればお願いします。お願いします。

星委員 1つは、凍結して壁が傷んでいる場所が6か所ぐらいあるということで、これは直接的な原因は去年の冬の最低気温が過去よりも低くなったとか、理由があるのですか。原因は分からないですけれども、今回直したとしてもまた毎年もしくは何年かに1回同じようにひび割れてくるのであれば、最終的には何か所も増えて、別のカバーをつけるとか何かするとか、そういう形の話にならないかという心配があります、今回割れた原因というのは工事の不具合とかできちんとやれば直るというものか、それとも定期的になり、修繕しなければいけないのか、その辺はどういう感じですか。

生涯学習課長 どうしても地震で多少なりともあるとは思いますが、コンクリートは完全に中に水がしみ込まないということはないということです。端っこのほうはしみ込みやすいということと、去年結構雪が降り、雪がずっと積もっていたという環境にあると水がしみて、それがまた凍る、またそれが解けることを何回も繰り返していると、どうしてもひび割れが出てきてしまうということになります。これを放っておくと割れ目が大きくなり予算規模も大きくなるため、今回は早めに工事をし、しみ込みにくい塗装による工事を行うことになります。

星委員 一度削ってやるというのは、その境目からまた水が入ってしみ込むことがあると思うので、その表面を何かコーティングなんかすると思いますが、定期的に修繕が必要だということであれば、そういう説明をきちんと業者のほうから受けて、予算を取っていく必要があると思います。ある程度予定されていた工事な

のか、それとも、突然の何かの原因なのは、理由はきちんと分けておいたほうがいいと思います。最初は何年もお金からないとあって造ったのに、実は2年に1回やらないと維持できませんとなると、話が違うんじゃないかなといったところもあると思うので、ここも修繕して、また次に修繕が必要なこともあるようであれば、きちんと業者のに見てもらって、どのくらい修繕代がかかるという全体を把握しておいたほうがいいと思ったので。

生涯学習課長 今回初めてのことなので、また他の箇所が出てくるのかはわかりませんが、業者に確認したいと思います。

教育長 お願いします。

星委員 もう1点、水道工事のほうですけれども、漏水範囲の特定は確実ですか。

生涯学習課長 なかなか場所を特定できず、3日間点検を夜中に車が通らないように、何回かやっておりますが、なかなか絞り込みができなくて、陸上競技場もそうですが下の土が凍ってしまいますと、陸上競技場が凸凹になります。ですから非常に深いところに埋まっているので、非常に深いということと、アスファルトの上にゴム塗装がしてあり、砂があり芝が植わっているところなので、どうしても振動とか、音とかが伝わりにくく、範囲までしか分からなかったということ。狭い範囲で工事になれば、そんなにお金もからないのかもしれません、使えない期間がずっと長くなってしまうことは利用者のためには避けたいということございまして、今回は外から回して水を供給したいということでございます。

星委員 こちらのこの水道管の位置を見ると、漏水箇所という範囲はわかりますが、確実にここだというのが分からなくて、外側から回してみたら実は違うところでしたとなった場合に、その費用は、どこが負担するのかという事になります。確実に漏れているところがあって、そこを直すには、費用がかかるから別のところでというならいいですが、まだ特定されてない段階で、別のところを回して、また漏れていきましたというのは少し心配があるので、その辺は確実なのですか。きちんと特定をしてからやったほうがいいのではないかと思いますけれども。

生涯学習課長 実は、結構専門的になりますので、土木の水道担当に入ってもらって、こういう工事でいいかというものの確認をさせていただいて、こういう工事であれば安く済むということと、これは確実に止まるよというような確認が出ておりますので、大丈夫だと認識しております。

星委員 私も専門ではないので分からぬですが、これで漏水箇所というと、そこから回すと、右上のスロープ部分というところの水道は多分水が来なくなると思いますが、1ページ目の右上のこの陸上競技場散水栓部分というか右上のところですが、この部分は工事をやると、水が出なくなるかと思いますが。

生涯学習課長 散水栓は付いてはおりますが、実際はほとんど使っていないというような状況で、水を過ぎてしまうと草刈り作業が増える状況なので、実際は散水栓はほとんど使っていないということで、今回の工事にさせていただきました。

星委員 そうするとその散水栓の部分が使われなくなるのと、その上の何か所か使われなくところが出てくるということですね。

生涯学習課長 そうですね、左下のところは多分使えなくなると思います。

星委員 これ全部散水栓のための配管ですか。

生涯学習課長 陸上競技場全体の散水栓もありますが、一番使っているのはトイレです。

トイレの横が観覧もできるような場所で両側は倉庫になっております。これは足洗い場と、真ん中のところに普通の家についているような流し台が1個あります  
が、この3か所に水を送っています。

星委員 本来使う予定で造ったところだと思いますが、使わなくていいなら、水を止めればいいかと思いますが、実際その工事で使えないところは何か所か出てくるけれども水漏れは止まるだろうということですね。

生涯学習課長 そうです。

星委員 この漏水箇所はここで、この範囲は間違いないということですね。

生涯学習課長 業者さんの説明ではそういうことあります。

星委員 ちなみに業者さんって1者だけですか、調査依頼をしたのは。

生涯学習課長 業者は1者です。その事業者が多分、工事のときに下請けに入っていたと思います。村内業者であり、中のことはよくわかっていると思います。

星委員 水漏れは、今回の地震の前からあったことで、地震の影響じゃないと思いますが、深く埋めたところが漏れてくるというのは、ほかで出てくるとまた同じように費用がかかるというのは、今回その漏れた原因っていうのが何なのかということをきちんとつかまないと、また起きないのかという心配もあったので、これ以上はその業者も難しいということであれば、ほかの業者さんに聞いてみるというのもあるかなと思いましたので。

生涯学習課長 担当者も何回か打合せはさせていただいて、なかなか特定できないという話は去年から聞いておりましたので、もう少し頑張ってみるということで、ここ  
の範囲までは狭めていただきました。

星委員 多分下に埋めているので、本来漏れる想定をしていないものだと思いますが、それが漏れたというのは、例えば工事的な部分なのか、想定なのか分かりませんが、ほかでも出てくる配がないかというのを確認しておかないと、取りあえずここは止まりました、でもまた来年とか、次の年に出できますということだと何度も繰り返すような気がするので、原因が分からないというのが心配だとは思います。

生涯学習課長 原因というのも見えないところに埋まっているものですから、掘ってみて  
いるわけでもないので……。

星委員 水道管って本来そういうのものだと思うので。

生涯学習課長 これについては分からぬと思います。地震なんかははっきりしています  
けれども、そうじゃなくても漏水というのは何か所かは出ているという話は水道  
から聞いています。それは経年劣化なのかどうかというのではなく分から  
ないということで、長い時間たって今経年劣化ということで処理はしていると聞  
いております。

星委員 ちなみに業者さん1者だけじゃなくて、専門の方とか、いろいろな人の意見を  
聞いて進めたほうがいいかなと思います。

生涯学習課長 村の水道でずっとやっていますので、村の水道は都市の水道とは随分違う  
ということで、どうしても寒いので深いところに埋まっているというのがあり、  
担当課とも相談させていただいて、ここにお願いしたということでございますの

で、ある程度信頼できる情報とは思っております。

教育長 そのほかございませんか。

では、教育課と併せて6月定例議会補正予算について承認することにご異議ございませんでしょうか。

全 員 異議なし。

教育長 ありがとうございます。

## 11 日程第5 諸報告について

教育長 続きまして、日程第5、諸報告についてに移ります。

要綱24ページからですね。

では、1番、2番までいいですので、説明お願ひします。

教育課長 (資料に基づき説明)

教育長 それでは、1番、2番について何か質問ありますか。よろしいですか。

全 員 なし。

教育長 では、3番、今年度からの新たな事業になります「わくわくどきどき合宿通学」について、これも教育課長より説明をお願いします。

教育課長 (資料に基づき説明)

教育長 防災センターをもちろん私たちも見てきましたが、非常にきれいな設備もあります、シャワーも4か所、男女2か所ずつ、寝具はこちらで準備しますので、これは集団になりますが、きれいな部屋で安全に過ごせる。それから当然歩くのはという考え方も、ちょっと遠過ぎますので、昔は歩いたらいいんですが、スクールバスでの送迎になるということです。

それから、持ち物のところにゲーム機、携帯電話等は持たせないことと書いてありますが、テレビも見ないように、見なくていいようにこちらでもいろいろと考えたいなというふうに思っています。

これについて何か、まだ全て決まっているわけではないですが、概略ですが、何か委員の皆様方からご意見、質問等あればお願ひします。よろしくお願ひします。

星委員 自分にも6年生がいまして、最初はちょっと行かないと言っていましたが、どういう風に気が変わったのか、昨日行くとなりまして、今日出しました。またもう一つは北海道のほうも行かなかつたのですが、自分がちょっとプレゼンしたのもありますが、子供たちが行くというと、行くというのが大きいなと思うので、なかなか参加人数というときに、希望者っていうと、働きかけをどうするというのも知恵次第で、子供の気持ちは行かないという気持ちと行くという気持ちが簡単に変わるので、そういうところが面白くて難しいというふうに思っています。この合宿通学は、学校から帰って、自主学習というところですけれども、もし日程的に時間が取れるのであれば、グラウンドがあるので、外で遊ぶ時間とか、そういう時間も入れてもらえると面白いかなと思っています。なかなか放課後遊ぶという経験が自分の子なんかもずっとなかったので、放課後遊べる時間というのがあるといいなと思ったところです。勉強もすごく大事ですけど、こういうときぐらいは勉強なしで、ネットやらなくていいよということで、遊ぶっていうふう

にしてもらったほうが、楽しい思い出になるかなという気がしました。

教育長 いろいろありがたい意見ですね、確かに普通の学校だと、家に帰るまでにも昔は校庭で遊んだりしていた経験がありますが、今の子供たちその経験がないので、そういう時間もつくってあげたいですね。また、陸上競技場も貸してあげられるだろうし、夜、ナイトプールもできるかなと考えております。体を動かす、楽しみはもちろん、楽しみのほうが多くないと。

星委員 わくわくどきどきなので、ぜひ学習よりも遊びのほうに重点的に。

教育長 バランスよく考えます。

その他何かありませんか。そういうアイデアでも、これから細かいところを詰めるのに何かあれば。はい、お願いします。

庄司委員 すみません。これ実行委員とかなんですけれども、保健の先生とかは入らないですかね。4、5、6年生なので初潮も始まる子供たちもいると思うので、自宅ではそういうことを親も教えているだろうけれども、突然環境も変わってしまって急に来てしまったりとかすると、保健の先生なり、健康福祉課のほうの保健師さんだったり何かこう、女性がいると、やっぱり親としてもそうですけども、ちょっと子供としても身近な顔見知りの先生が入っていると、多少和らぐのかなと思って。

教育長 学校の養護教諭は、学校から切り離してということなので、考えておりませんが、女性のスタッフを必ず入れるということはしていますし、もしもの場合、いいたてホームに看護師が常駐していますので協力をいただきます。生理云々ということについては女性スタッフにお願いするしかないだろうと、もちろん調査も事前にしておきますが、その辺はしっかり配慮したいと思います。ありがとうございます。

今回は、一応ご家族の方もご遠慮いただくということで、ご家族も、学校もそんなふうにしたいなと思っています。ただ、実際は、もうホームシックになってどうしようもないような子は帰すようにはなると思いますけれども、福大生に入つてもらえば、若いお兄さん、お姉さんがその辺はうまくやってもらえると思いますけれども。

菅野委員 福大生ですけれども、学部と学年はどうなりますか。まるっきり学生たちの応募できているんですか、それとも。どんな形で。

教育課長 人間発達学類の生徒のほうに今お問い合わせを。

教育長 いわゆる教員志望、教職志望の方。

教育課長 一応お声がけをした先生が、教員のほうの指導をしている先生で、学校運営協議会委員に今年の4月からなられた植田先生という先生を通じてご相談させていただき、お願いしておりました。

教育長 学生だけに完全に任せるという場面はなくて、必ず教育委員会なり、役場の方が必ず常駐するということになります。

菅野委員 学生は何名でしたっけ。

教育課長 3人程度ということでお願いしていますが、授業のほうもあるので、毎日というのが難しいかもしれないという連絡は来ておりました。できる範囲でお願いしますということで、募集しています。

教育長 人数確定はまだしていないので、正式には依頼していませんが、毎日学生が替わっても困りますので、最初なので難しいところです。

よろしいですか、まだ完全に決まっているわけではないので、昔やっていたとはいえ、初めての試みなのでどうなるか。これが楽しかった、よかった、貴重な経験だったというふうに子供たちに思ってもらえて、それが後輩たちに伝われば来年またというふうになれば一番ありがたいというふうに思っています。何かご協力いただく場があるかもしれません、そのときにはお声をおかけしますので、よろしくお願ひします。

合宿通学について、よろしいですか。

全員 はい。

教育長 では、諸報告については、生涯学習課から特に、今回諸報告ということではないですか。

生涯学習課長 今回、合宿通学のお話がありましたが、うちのほうの参加状況ですけれども、まず、5、6年生は北海道にツーリングをするわくわく学びの旅ですが、今日また増えまして、今13人ぐらいが5、6年生で、また支援学級の方も手を挙げてくださったということなので、スタッフを増やして、万全にしていきたいなと思っております。

語学のほうは、オーストラリアに6人ぐらいになるかなというところです。今日締切りだったと思いますので、忘れたという子がいれば、明日までは待って作成していきたいと思っております。星委員にはいろいろと頑張っていただきありがとうございます。大変助かりました。

星委員 ちなみに率なんですけれども、参加率でいうと、上の一番上は2回行っているんですけども、率でいったらそんなにみんながみんな行ったわけではないんですけども、何割ぐらいで推移しているんですか、その生徒で。

生涯学習課長 今まで村の学校以外の方にもお声をかけさせてもらっていましたので、ちょっとなかなか比較ができないですが、今回はたしか5、6年生で20人が21人くらいだと思いますが、そのうちの13人なので、結構来てくださるのかなと。

中学生は3学年で17人だと思いますが、3年生もされますが、コロナのことがあるものですから、なかなか手が挙がりにくいような状況はあるのかなと思っています。海外の方向へ少しずつ行っていますので、その辺のところを見ながらオンライン研修じゃなくて、なるべく現地に行って、ホームステイしてということをやれるように努力していきたいなと思っていますので、よろしくお願いいいたします。

教育長 海外研修については、昨年も一昨年もできませんでしたので、現実的には、今の在籍している生徒は全員まだ1人も行っていないので、特に3年生にとってはこれ最後のチャンスです。受験もあるでしょうが、そこはクリアしていただいて。今回、語学研修と銘打ったところがあり、2泊3日のホームステイの場の中の交流もあります。行ってみて、楽しかった、面白かったとなればいいなと思っています。1泊2日のホームステイはよくありますが、1泊2日だと、前の日行って会ってご飯食べて、朝になってきようならでは、何もならないので、丸一日中身だけはネイティブの英語で接してもらえれば、少し刺激になるのかなと思っています

ます。

星委員 生徒数は、以前と比べて減ってきてていると思いますが、学生時代に海外に行けるという貴重な経験なので、その人数が減ってきてている中で、希望者を募るとなると、海外に行きたいという子も中にはいると思いますが、うちの子なんかも家でゲームしたほうがいいというような発想なので、その魅力がうまく伝わらない。そういう意味で、在り方として今回みたいに村の学校に通っている方で希望制という形でやっていくと、なかなか人数、人数はあまり重要ではないですが、参加希望制ではなく基本的に行事として入れて、どうしても行けない方は外すとか、そういう在り方自体は変わらなければいけないのかなというふうに思います。募集人数が少なくて、期間延長の案内も出したときに、少し寂しい気持ちになったこともあったので、費用面も結構かかるし、スタッフさんもいっぱい行かなきやいけないと思うので、どれがいいとは言えないんですけども、名前だけじゃなくてやり方的なところも、今回、村内の学校に絞ってやったと思うが、検討していただきたいと思います。

教育長 実は、予算委員会で話題になりました、1つは村外の子供ということもあったのですが、これまでの経緯は懐かしい同窓会的な意味合いもあった経緯があります。現在の子供たちは、全く記憶もない状態の子供たちでそういう意味合いはないだろうということと、あくまでも、希望の里学園の子供たちの英語の語学研修という意味合いがあるので、学校の子供たちに絞っています。

ご質問のとおり、もっと集まるように、今回の1回目が非常にキーになると思うので、成功させたいと思います。よろしくお願ひします。

生涯学習課長 学校側もいろいろ協力してくださいまして、校長先生とか、あと英語の先生とかもスタッフとして行ってくださるということなので、検討してまいります。

教育長 それでは、諸報告、今も含めてよろしいでしょうか。日程第5、諸報告書について、承認ということでよろしいですか。

全 員 はい。

教育長 ありがとうございます。

## 12 日程第6 その他

教育長 それでは最後、日程第6になります。次回教育委員会の開催日時についてですが、先ほど課長からありましたとおり、6月24日金曜日、今ほど話題になりました合宿通学の会場を見ていただいて、防災センターで行いたいと思いますので、駐車場が周りにたくさんありますので、来ていただければ分かるようにしておきますので、よろしくお願ひします。

教育長 それでは、次々回ですね、次々回7月ですが、これについて、課長、候補が上がっているようなので。

教育課長 前回の教育委員会で学校を見てみたいということになりました、7月であれば、何とか学校の授業の風景、こども園の風景、給食を食べるというイベントをしながら教育委員会をやるという予定にしたいと思います。学校のほうの日程を先日確認しましたが、3つほどございます。第1候補が7月19日、これは火曜日ですが、午前中から給食を食べて解散という予定でよろしいですか。7月19日、あと

は学校の都合で第2、第3候補でいうと、7月5日、6日、この辺だったら学校も大丈夫とのことですが、この3日のうちのどこかで午前中になります。

教育長 ただ、審議内容もないとは思いますが、議会も終わっていますから審議がないので、3コマ目、学校の何か授業を見て、4コマ目に会議をやって、そして給食を食べて終わりかなと思いますが、会議自体はもう30分から50分ぐらいでやるしかないと思います。それでよければ6日にしますか、それとも5日、6日の水曜日どうですか。

教育長 6日の水曜日にして、2時間目の始まりというのは蓮實先生。

指導主事 2時間目の始まりは9時30分前後だったと思います。

教育長 最初に会議をやる必要はないので9時。2時間目を見て、3時間目に会議をやって、3時間目に会議を終わったら給食食べられると思いますが。

指導主事 4時間目部分で給食食べられます。

教育長 9時10分に集まってもらい、2時間目を見て、3時間目の50分で会議をやって、終わり次第少し早いですが給食を食べさせてもらって、お昼過ぎぐらいには終了するということで、会議が伸びた場合も対応できるので、9時10分集合ということ、よろしいですか。

繰り返しますが、7月6日水曜日9時10分に希望の里学園集合とします。その後に授業を見ていたいで、定例会議を行って、給食の試食をして、12時から1時の間には解散となる予定です。

全員 はい。

教育長 それでは、よろしいですか。以上で私のほうは終わりまして、課長にお返しします。

### 13 閉　　会

教育課長 それでは、慎重審議ありがとうございました。これをもちまして、令和4年5月の定例教育委員会を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

午後4時20分　閉会

上記のとおり相違ありません。

教育長

遠藤哲

教育委員（教育長職務代理者）

高橋祐一

教育委員

菅野久二

教育委員

星弘幸

教育委員

庄司智美

書記：教育課長 高橋 政彦